

# AvePoint の金融業界向けソリューション:

リモート/ハイブリッド ワークプレースの支援、従業員の安全衛生に関する継続的な懸念への対処、複雑化する規制の遵守など、金融機関はさまざまな課題に取り組んでいます。そのような状況の中、金融機関が最優先しているのは、業務の俊敏性とレジリエンス性です。パンデミックにより、デジタル化が完了している成熟した組織と、コア システムの最新化に踏み切れずにいる組織との分断が進んでいることが浮き彫りになりました。他社よりも上手く方向転換に成功した企業は、クラウド ソリューションを導入することで、リモートでのチームワークやイノベーションを実現し、重要なデータ資産を保護して、移り変わりの激しい政府による規制に合わせて事業運営を調整することができました。金融機関にとって Microsoft 365 や Microsoft Teams は、セキュアで生産的なコラボレーションとワークフローを実現するための強力なツールです。

Office 365 のデータ移行、管理、保護ソリューションを提供する AvePoint は、こうした機能を拡張することで、金融サービス業界独自のニーズに対処できるよう支援します。



## クラウド コンテンツとサービスの統合

企業においてクラウド導入は概ね順調に進んでいますが、アプリケーションの無秩序な利用という弊害は避けられません。平均的な企業では、210 種類のクラウドベース コラボレーション アプリケーションが使用されていると言われ、二部門の責任者が別々のコラボレーション サービスを展開するために予算を割り振ることも珍しくはありません。デジタル トランスフォーメーションの展開は、企業にとって重複する作業負荷を取り巻くライセンス、メンテナンス、セキュリティ、トレーニングに費やすコストを大幅に削減し、Office 365 内で統合しようと思直す契機でもあります。

オンプレミス型またはクラウド ホスト型のメール、ファイル、コラボレーション システムから、Microsoft Office 365 または最新版の SharePoint へデータを迅速に移行または統合する際に活用できるのが、AvePoint のオールインワン クラウド移行ソリューション「FLY」です。FLY を利用すると、G-Suite、Slack、Box、Dropbox をはじめ、数10種類を超えるクラウド ソースから、Teams チャットや Slack チャネル内で保持されている重要なビジネス データやコンテキストなどを簡単に移行できます。

## エグゼクティブ サマリー: AvePoint のソリューションで実現 できること



クラウド サービスを統合し、コスト削減と生産性向上を実現



持続可能なガバナンスによりコラボレーションを強化



機密文書や機密データの過剰共有を防止



コンプライアンスの管理を委任し、データ流出を防止



プロジェクト ベースの記録と包括的なデータ保持



Microsoft Teams のライフサイクル管理を強化

Power BI を援用した詳細なデータ ディスカバリーと動的スコア分析のほか、AvePoint の段階的移行では、フィルタリング、スケジュール設定、ロールアウトのステージング設定を使用してエンドユーザーの移行を実現します。当社は、お客様の従業員が業務を滞りなく継続できるように、業務の中断を最小限に抑え、短時間で価値を実現させます。

バンク・オブ・ハワイは、オペレーションに重要な独自のカスタマイズを維持しながら、最新版の SharePoint への移行が可能な [FLY を活用しました](#)。



## 持続可能なガバナンスによりコラボレーションの強化

ユーザーは、Microsoft 365 向けの堅牢な管理・レポート・自動化機能で安全に通信し、コラボレーションできます。顧客に直接対応するチームにとっては、リアルタイム コラボレーションの方が、望ましく差別化されたカスタマー エクスペリエンスをもたらします。内部業務を担当する部署にとって、リアルタイム コラボレーションは生産性とパフォーマンスの向上を意味します。



## AvePoint Cloud Governance

AvePoint [Cloud Governance](#) (クラウド ガバナンス) を利用すると、コンテンツのプロビジョニング、移行、再構築や、ライフサイクルおよび権限管理に向けたセルフ サービス式の IT リソースで、Microsoft 365 サービスをより効率的に活用できるようになります。当社の MyHub (マイハブ) Teams アプリを利用すると、お客様の Microsoft 365 ワークスペースの管理および整理が容易になります。このアプリでは、ビジネスに関する単純な質問に回答するだけで、業務に適切なツールへ誘導されます。MyHub は、使いやすいように Microsoft Teams に配置され、既存の Microsoft 365 ワークスペースの管理と新しいワークスペースの作成を一手に行うことができます。こうしたセルフサービス式のガバナンス ソリューションは、断片化したワークフローの効率化や、IT 部門がリソースをより価値の高いプロジェクトへ割り当てることができるために、コストの削減になります。

自社の組織の壁を越えてコラボレーションを行う場合、ゲストユーザーを監視して、ゲストユーザーが意図したデータのみアクセスするように特別な対策を講じる必要があります。Cloud Governance では、チーム内に機密データが保持されるとリクエスト側が示した場合、外部共有を自動的に無効化する機能を実装しています。チーム所有者に対しては、自分のチームのメンバーシップ (セキュリティ境界) が目的やチーム内のデータにと

って適切であることを定期的に認証するよう強制することもできます。また、カスタム タブ、チャンネル、アプリを特徴とする特定の外部向けのチーム テンプレートにガバナンス設定階層を追加することもできます。

[プルデンシャル・ファイナンシャル](#)は、外部とのコラボレーションを可能にする安全なソリューションを必要としていたところ、AvePoint に目を付けました。「現在、当社では、すべてのユーザーに外部ユーザーを追加することを禁止しています。追加には、IT 部門と経営陣を直接通す必要があります。」同社の IT エンジニアはそう説明しました。「今後は、サイトやチームに対して更新プロファイルを設けるために Cloud Governance ポリシーを策定していきます。IT 部門では、どのサイトがどのユーザーに属しているか分からないという問い合わせが増えていきます。このポリシーと簡単なレポート機能は、オーナーシップの把握と作成に役立っています。」こうした自動化により、時間の節約や、コラボレーション セキュリティの強化が実現できるだけでなく、ユーザーに自分のサイトやチームを所有していると自覚させることができます。



## 機密文書や機密データの過剰共有の防止

業務上重要なデータを保護するほかにも、金融機関には、クライアントの個人の金融情報を保護する義務があります。クライアントの金融情報の保護は、社会的な信頼を維持する上で必要不可欠であるばかりか、業界の厳格なコンプライアンス要件によっても強制されていることです。企業の効果的なリスク マネージ

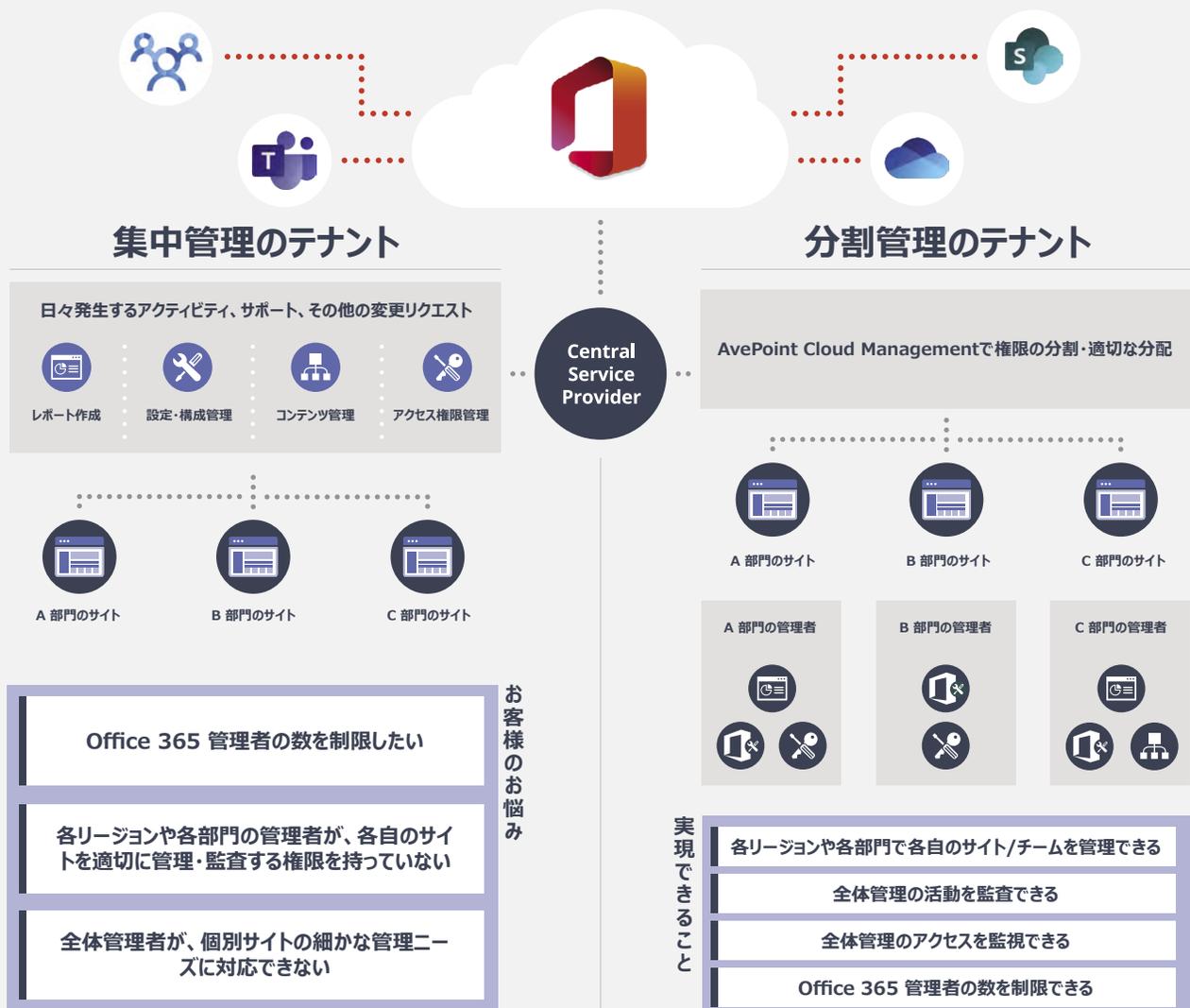


メントプランには、データガバナンスとコンプライアンスに対する包括的なアプローチを含める必要があります。結局のところ、データに対するインシデントまたはリスクが発生すると、事業運営に影響を与え、機密保持を危険にさらし、企業の評判を損なう可能性があります。

Office 365 や Microsoft Teams の利用で、日々業務に対してさまざまな優先順位を判断している従業員にとってデータの共有は容易になりました（そして過剰共有も）。しかし、匿名リンク、権限継承の混乱、変化するワークスペースのメンバーシップ、入れ子になったグループなどにより、誰がどのコンテンツにアクセスを許可されているのかを把握することが非常に難しくなっています。

*AvePoint の Policies and Insights (PI)* は、Microsoft の Security and Compliance Center にある豊富なレポートツールと機密情報の識別子を活用し、潜在的なデータ露出に対し包括的にリアルタイムチェックをします。過剰に公開されていて早急な対応が必要な機密情報を特定するほか、PIでは、はじめから過剰共有（Yammer での機密文書の投稿など）が発生しないよう防止するポリシーを自動化することもできます。

## 集中管理のテナントVS 分割管理のテナント



実現できること



## コンプライアンスの管理を委任し、データ流出を防止



AvePoint

## Cloud Management

大手金融機関では、各部門がさまざまなリージョンにまたがって組織されているため、IT 運用を一元化すると、ネットワークが鈍くなり、活動が過剰に制限されてしまうことがあります。[Cloud Management](#) (クラウド マネージメント) は、各リージョンの管理者に管理を委任することで、テナント全体にアクセス権を付与しなくても、レポート作成、設定、コンテンツ管理、権限管理をローカル レベルで実行できます。



## プロジェクト ベースの記録と包括的なデータ保持



AvePoint

## Cloud Backup

For Office 365

[Cloud Backup](#) (クラウド バックアップ) は、チャンネルの会話やチャットを含む Microsoft Teams の包括的なバックアップを提供する Microsoft 365 バックアップ ソリューションです。Cloud Backup は、自動化された標準レベルのデータ保持を実現し、従業員ごとにデータ管理のレベルに差異が生じることを防ぎます。記録管理に関しては、Microsoft Office 365 と

SharePoint がシンプルな記録保持を実現するための強力な文書管理基盤となっています。しかし、金融機関の多くでは、より複雑な情報管理システムが求められることが多く、デフォルト機能を拡張する必要があります。

金融機関では、Microsoft Office 365 がサポートしていない、記録のマルチステップのライフサイクル管理が必要な場合があります。ライフサイクル アクションの例としては、ドキュメントをレコードとして宣言し、最終変更日から 1 年後には変更不可として、7 年後に破棄するといったものがあります。その他にも、イベントベースのトリガーもあります。例えば、ある企業において、特定の契約の満了まで、または従業員が退職してから特定の年数が経過するまで、データを保持したいといったケースがあげられます。



## Microsoft Teams のライフサイクル管理を強化

大手金融機関では、年間数十から数千のプロジェクトを扱うことがあります。プロジェクト、委員会、バーチャル グループが解散する際には、チーム自体も削除する必要があります。では、チームを削除すると、どのような状況が想定されるでしょうか。チームは Office 365 グループの上に置かれているため、SharePoint サイト、ドキュメント ライブラリ、会話履歴、OneNote ファイル、メールボックスなどの多くの情報が残されています。

AvePoint の [Cloud Governance](#) は、チームのライフサイクルを自動的に管理することで、情報が放置されることを回避し、チーム (およびその中の重要なデータ) が適切に管理され、期限切れとなるようにします。



## AvePoint について

AvePoint は Microsoft 365 向けのデータ移行・管理・保護の SaaS ソリューションを通して、企業・組織が自信をもってコラボレーションできる環境の実現を支援します。

800万人以上のクラウド ユーザーが、生産性の向上、コンプライアンスの遵守、安全性の確保のために当社の総合的なソリューションを利用しています。

当社のSaaS ソリューションは、100以上のクラウド マーケットプレイスを通してマネージド サービス プロバイダー向けにも提供されており、中堅・中小企業のお客様のサポートや管理を向上させることが可能です。

2001年に設立された AvePointは、5度のGlobal Microsoft Partner of the Year を受賞しており、本社は米国ニュージャージー州ジャージーシティに位置しています。詳しい情報は、<https://www.avepoint.com/jp> をご覧ください。

### AvePoint 製品・サービスに関するお問い合わせ

03-6853-6300 | SalesJP@AvePoint.com | 無償試用版はこちらから: [www.avepointonlineservices.com](http://www.avepointonlineservices.com)

AvePoint Japan 株式会社 | 〒 108-0074 | 東京都港区高輪 4-10-18 | 京急第一ビル 11